北区会 自由な趣味の会

第52回折り紙の会 活動記録

:2022年 4月27(水) 13時~16時

1, 参加者と場所と時間

H	詩 間	場	所	参 加 予 定 者
1	3時~16時	星和台フェホー	ァミリー ル	貴美子講師、山下講師:鬼村信行、佐伯義昭、徳山忠子、高橋毅、宮内 久子、中川豊、中川多賀子、山本照子、道満俊徳 敬称無

折り紙の会 はじめに。

本日の会場 前田さんのお世話で「星和台ファミリーホール」になりました。

ウクライナ支援 千羽鶴 他の折り紙作品は既に4月12日グループわ南理事長から 東京ウクライナ大使館宛てに 郵送して頂きました。 この支援品現地に着信され、何人何ひとに受けて頂くか?はこの戦時下では分かりません。

最近 インターネットで「ウクライナと折り紙」を開示すると、千羽鶴は世界でも「平和」の象徴する物である事の認識は 多くなっています。また日本の多くの方が千羽鶴を支援物資に作られている事、良く分かります。私達はこのITを見て 発想したわけではありません。既に3月中旬に支援を予定実行に入っていました。4月の下旬に下記のような反論が 出てきたがその時点では送りました。日本中で千羽鶴送られている記事がありますが・・私達は早くから支援の意思

キャスタージャーナリスト**安藤優子氏(63)**が24日、フジTV「ワイドナショー」で在日ウクライナ大使館へ千羽鶴を贈る動 きへの賛否コメント。実業家の西村博之(ひろゆき)氏が自身のツイッターで、「千羽鶴を『無駄な行為をして、良い事を した気分になるのは恥ずかしい!』そろそろ理解して貰いたいと思ってる、自身だけかね?」とか。メンタリスト・DaiGoも ツイッターで「博之さんの言う通り、ウクライナに折り鶴送るは狂気」など賛同。一方で、反論の声出て、賛否が巻き起 こっている。安藤氏は「**折り鶴を折って差し上げたいっていうのはとっても尊いと思う**」と鶴を折ることへの敬意を表しっ つも「だけど、それが支援になるのかっていうのはまったく別の問題」と指摘した

2、活動概要

蝶々と小箱 (ウクライナ色)











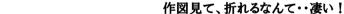




兜飾り



Collection of works Π 原姿写真アラカルト!











忠子姉さんー これってむつかしいよ

俺にとって折り紙は陶器より、うん~と容易だ!









俺の折り紙才能どこにいったんだ?

教室風景





Ш Work announcement

全員完成だ

着物 豪華な打掛 着物の細部の折り込みは難解だった







<u>感想!</u>

今まで24節気の作品が多かったが、今回日本の伝統衣装=打掛 全員完成になった。私自身は「いいなぁ~日本伝統ファッションはぁぁ・・」とつくづく思いました。今回ウクライナ色の小箱(山下講師提案)は簡単のようで難しい・・皆頭を捻っていました。

折り紙が持つ幾何学的な性質から、数学の一分野としても研究されている他、 工学や宇宙工学分野でも構造物の収納・展開の手段として活用されている。 その効果効用:想像力、創造力、数学的・幾何学的観念を与える、物の順 序、正確性、楽しさ、美的情緒を養う、手先の運動神経 つまり脳トレに もっとも簡単に何時でもできる良さで、何よりも日本で一番庶民伝統工作品

この会はどの区会の方も自由に参加頂けます。お知り合いお友達もお誘いください。

申し合わせ及び注意事項

- 1) 欠席者は事前に幹事「道満」へ連絡する
- 2)諸道具は自身で持参、その服装などの準備もお願いします
- 3)諸道具の購入などは参加者負担(500円)をお願いします。

次回開催:

文責 道満

第53回折り紙の会活動計画 予定

開催日 令和4年 5月 25日(水)13時~16時

場所 星和台ファミリーホール

〒651-1121 兵庫県神戸市北区星和台6丁目28-1

文責道満